

【改訂案】 育成指標と「山梨県教育振興基本計画」との整合性

「やまなし教員等育成指標」

案	頁	章	項目	【現行】	【改訂案】
1	6	「第3章 これからの山梨の教員に求める資質能力」	1 基本的な考え方	第2段落 一人一人の教員がキャリアステージに応じて資質能力を高めていくことで、本県の財(たから)である児童生徒を、「たくましい力」と「しなやかな心」をもって未来を拓く人材に育てていくことができる。	一人一人の教員がキャリアステージに応じて資質能力を高めていくことで、 夢に向かい粘り強く努力するとともに持続可能な社会を創り出す人づくりを目指す。個性や能力に応じたきめ細かな教育の充実を通して、児童生徒に「生きる力」を育むことができる。
2	9		2 教員に求める資質能力 (2)具体的な資質能力 (カ)新たな教育課題	—	(追加)「c 人権教育」 児童生徒に人権尊重の意識を培うことは「いじめ」の根絶につながる。多様な価値観や考え方等を互いに尊重し合い、その個性と能力を十分に発揮できる児童生徒を育成する力が必要である。
3	15	「第4章 育成指標一覧表」	1 やまなし教員育成指標 (1)やまなし教員育成指標一覧表「教職としての専門性」 「新たな教育課題」	—	(追加)「人権教育」 「第1～第3ステージ」 人権尊重の意識を持ち、実践に結びつけることができる児童生徒を育成している。